



茨城ワイズメンズクラブ
2021 年度-2022 年度
2 月報 Vo 1.162
強調月間テーマ

TOF

THE Y'S MEN'S CLUB OF
IBARAKI
CHARTERED 2006



国際会長主題.....「世界とともにワイズメン」
アジア太平洋地域会長主題.....「100 年を越えて変革しよう」
東日本区理事主題....「私たちは次の世代のために何が出来るか？」
関東東部部長方針「地域に世界に広げよう青少年を支えるワイズの輪・和・ワ」
茨城ワイズ会長主題.....「もう一度みんなで集う場所をつくろう」

<2 月例会プログラム>

と き:2022 年 2 月 4 日(金)
19:00~21:00(予定)
と ころ:筑波学園教会教育会館 1F
zoom によるオンライン開催
司 会:熊谷 光彦
開会挨拶と点鐘:熊谷 光彦
ワイズソング:「いざ立て心熱くし」
(オンライン時はスキップ)
ワイズ信条:
(オンライン時はスキップ)
1、自分を愛するように
隣人(りんじん)を愛そう
1、青少年のために YMCA に尽くそう
1、世界的視野をもって
国際親善をはかろう
1、義務を果たしてこそ
権利が生ずることをさとろう
1、会合には出席第一
社会には奉仕第一を旨としよう
今月の聖句・祈祷:熊谷 光彦
2022 年の計画案(フリートーク)、
2022-2023 年度役員、その他
ハッピーバースデー &
おめでとう結婚記念日:
スマイル:
茨城 Y M C A 報告:大澤 篤人

★巻頭言★「カナでの婚礼」

茨城ワイズメンズクラブ 片山 啓

三日目に、ガリラヤのカナで婚礼があって、イエスの母がそこにいた。イエスも、その弟子たちも婚礼に招かれた。ぶどう酒が足りなくなったので、母がイエスに、「ぶどう酒がなくなりました」と言った。

イエスは母に言われた。「婦人よ、わたしとどんなかわりがあるのです。わたしの時はまだ来ていません。」

しかし、母は召し使いたちに、「この人が何か言いつけたら、そのとおりにしてください」と言った。そこには、ユダヤ人が清めに用いる石の水がめが六つ置いてあった。いずれも二ないし三メートル入りのものである。

イエスが、「水がめに水をいっぱい入れなさい」と言われると、召し使いたちは、かめの縁まで水を満たした。イエスは、「さあ、それをくんで宴会の世話役のところへ持って行きなさい」と言われた。召し使いたちは運んで行った。

世話役はぶどう酒に変わった水の味見をした。このぶどう酒がどこから来たのか、水をくんだ召し使いたちは知っていたが、世話役は知らなかった。花婿を呼んで、言った。「だれでも初めに良いぶどう酒を出し、酔いがまわったところに劣ったものを出すものですが、あなたは良いぶどう酒を今まで取って置かれました。」

(ヨハネによる福音書 2 章 1~10 節)

☆今月の聖句☆

そのように、あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい。人々が、あなたがたの立派な行いを見て、あなたがたの天の父をあがめるようになるためである。

マタイによる福音書 5 章 16 節



婚礼の大事な席で、ぶどう酒が足りなくなったというのは、ユダヤ人社会では考えられない大失態であり大変な状況である。この状況で、マリアとイエスの会話が実に面白い。全くかみ合わないようで、結果的には、イエスが水を上質なワインに変えて世話役を驚かせるという喜劇だ。

このような喜劇が、聖書に書かれてあることを知らない方も多いただろう。この様子を、イエスは笑いをこらえながら見ていたのだろうし、緊張感のあるシーンが多い福音書の中において、イエスが宣教を始める前に、「人の子イエス」がユーモアを併せ持つ方であることを分かり易く紹介している箇所だと思う。

しかし、そのようなマリアとイエスのユーモアのある会話というのは、互いの立場が同等であり信頼関係がある中でこそ成立するのだろう。例えば、立場の違う人や信頼関係の全くない人と、そのような会話をしても全く通じず、下手をしたら争いの種になってしまうだろう。そのため、イエスが同様のユーモアのある発言や奇跡を行う時のしぐさなどに対して立場が違うと感じる人々や、イエスと本当の信頼関係が築けていなかった人々、具体的には当時の弟子や群衆には、全く伝わらなかった。

では、今日、聖書を読む私たちは、聖書の中から「人の子イエス」のユーモアについて気付いていただろうか。「人の子イエス」のユーモアや表現、口調なども想像しながら聖書を読むことで、主イエスに対する信頼感が強まり、聖書の味わい深い理解に繋がるだろう。同様に、ワイズメンの活動においても、会員同志が同じ立場に立ち、強い信頼関係を築くことで、ユーモアのある味わい深い活動が可能になるのではないだろうか。

【1月例会報告】

1月例会は7日金曜にオンラインにて実施いたしました。zoom設定の不備により開始時刻が遅れ、また、つなごうとしたのにつながることができなかったメンバーもありましたが、オンラインごしに年賀の言葉を交わし、年末年始の過ごし方や近況についてほんの少しでしたが話すことができました。



おりしも6日は、南関東を中心に大雪となり、またCovid-19オミクロン変異株の感染が拡大するなかで、2022年のワイズメンズクラブの活動についても暗雲が立ち込めていますが、淡々とやれることをやっていくしかないかと考えています。

1月例会（リモート開催）出席状況

会員：5名（稲本、大澤、熊谷、村田、柳瀬）、
スタッフ：0名、リーダー：0名、ゲスト：0名、
出席総数：5名、在籍者会員数：9名、会員出席率：56%

（書記 村田）

【事務報告】

会計報告（1月7日～2月3日）

前月繰越金..... ¥37,455-
会費..... ¥24,000-
次月へ繰越..... ¥61,455-

ワイズメンのみなさまにおかれましては引き続き会費の前納に、ご協力を賜りたく願います。

（会計 柳瀬）

【茨城 YMCA 報告】

1月の報告

- 5日 中期計画委員会
- 8日 たかつえスキー リーダートレーニング
- 11日 リソースモビリティチーム ミーティング
- 12日 JiSP 打合せ
- 13日 中期計画 小委員会
- 14日 主任会 / 東新井主任会
- 14-16日 はじめの一步スキーキャンプ
- 17日 Arvis 学校 Zoom 交流会
- 18日 国際 MTG
- 19日 職員礼拝 / 職員会 / 幼児保育部会
- 20日 中期計画小委員会
- 22日 障がい児者自立支援「たんぽぽクラブ」
みどりのみらい児童クラブ見学説明会
- 24日 コロナ検査キット研修
- 25日 ピンクシャツデー担当者会
- 26日 学童研修会
- 27日 学習支援連絡会議
- 28日 全国 YMCA オンライン研修会
- 29日 小学生デイキャンプクラブ「つくわいクラブ」
- 30日 高学年デイキャンプクラブ「トムソーヤ」 / そろばん検定試験
櫻井大樹（だいこん）洗礼式

2月の予定

- 3日 つくば新入園児オリエンテーション
- 5日 全体職員会
- 7日 音楽祭実行委員会
ピンクシャツデーオンライン講演会
総務担当者会
- 8日 リソモビチームミーティング
- 10日 アフタースクール部会
- 11-13日 エキスパートキャンプ
- 12日 学童新入生オリエンテーション/保護者会
- 14日 主任会 / 東新井主任会
- 14-16日 はじめの一步スキーキャンプ
- 19/26日 Amazon Future Engineer2021
- 19日 未就学児デイキャンプクラブ「わんぱくクラブ」
- 23日 ピンクシャツデー
- 26日 障がい児者自立支援「たんぽぽクラブ」
(連絡主事 大澤)

【編集後記】

2月に入ってもオミクロン株の流行はとどまるどころを知らず、ついに感染者数が1日10万人を超えるに至りました。いよいよいつどこで感染してもおかしくない、思えばお正月明けに数時間微熱が出たのはもしかして感染していたのでは？と思ひ起こすきょうこの頃です。

わが子の小学校も民間学童もなんとか破たんせずにまわっています。現場の方々の苦労は想像を絶するもので、頭が下がります。もっと前に破たんしていたはずのオペレーションが、現場の驚異的な踏んばりで奇跡的に破たんせずここまできているようにも思います。どんな境遇にある人も等しく休みたいときに無理なく休める世の中であるのが理想ではありますが、消費者側、受益者側の価値観の転換が必要な時代がきているのではないのでしょうか。

そして言い訳になります。数年ぶりにブリテンの月初発行も滞ってしまいました。こちらもまた、無理をしてもいけませんね。帳尻を合わせるくらいなら、思い切って飛ばすくらいの鷹揚さで取り組むべきなのかもしれません。

どうか無事で、また3月のブリテンで筆を取れる日が来ることを願っております。

(書記 村田)

2月といえば・・・3日は節分の豆まき、11日は建国記念日、14日はバレンタインデー、23日は天皇誕生日、今年その天皇誕生日と重なった2月の最終水曜日は「ピンクシャツデー」です。この23日は、ピンクのシャツを着てお出かけしましょう。「それはちょっと恥ずかしいな」と思う人は、ピンクの小物をさりげなく身に着けるのもかまいません。「なんのことだかわからない！」そんなあなたは、「ピンクシャツデー」を Web で検索してみてくださいね。



(会長 熊谷)